



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHIHIDE AKIZUKI  
8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA  
HYOGO JAPAN

1999年5月 第11号  
Chartered July 20, 1982

## 標語(1998~1999)

クラブ会長	『楽しく奉仕と活動を』
国際会長	"Positive Commitment to Practical Action"
アジア会長	『さあ! 実行のとき』
西日本区理事	"Friendship & Peace Forever" 『友情と平和を永遠に』
中西部長	『 Positive Commitment to Practical Action』
	『さあ! 実行のとき』
	『初心にかえり、奉仕しよう』

## クラブ役員

会長	藤原 正巳
副会長	池永 洋宣
書記	福永 嘉彦
"	芳崎 荣治
"	坂本 哲朗
会計	三浦 直之
メネット会長	鶴田 恵子

月間強調テーマ:『YMCAサービス、ASF』

## —5月の聖句—

だから、わたしたちは落胆しません。たとえわたしたちの「外なる人」は衰えていくとしても、わたしたちの「内なる人」は日々新たにされていきます。  
わたしたちの一時(いっとき)の軽い艱難(かんなん)は、比べものにならないほど重みのある永遠の栄光をもたらしてくれます。  
わたしたちは見えるものではなく、見えないものに目を注ぎます。見えるものは過ぎ去りますが、見えないものは永遠に存続するからです。

(コリントの信徒への手紙 二 4章16~18節)

## —5月第一例会—

日 時: 1999年5月19日(水) 6:30~8:30 p.m.  
場 所: 大阪リーガグランドホテル

司会	山田 孝彦 君
1.開会点鐘	藤原 正巳会長
2.ワイスソング	一 同
3.聖句朗誦	鈴木 謙介 君
4.ゲスト紹介	藤原 正巳会長
5.日々の糧	一 同
6.晩餐	一 同
7.イベント	「YMCA全員討論会」 パネラー: 栗山君、鶴田メット、神田君
テーマ	「YYフォーラム・大阪青年座談会」 に参加して YMCAについて思うこと
8.お誕生日祝い	一 同
9.ニコニコ献金	ドライバー
10.役員会・委員会報告	各役員・委員長
11.YMCAニュース	神田連絡主事
12.閉会点鐘	藤原 正巳会長

8/15

## —Attention Please!—

- 1.5月の例会ではYMCAについて話し合います。  
YMCAについて知らないこと、日頃疑問に感じていることなど、よく整理しておきましょう!
- 2.例会終了後ハワイ旅行参加者に対する説明会を実施します。参加予定者は必ず出席下さい。

## —5月の当番—

第1班(鈴木、山田、栗山、畠中)の皆様です。

## —5月のお誕生日—

下記の方々です。Happy Birthday!  
鶴田(3日)、川越メット(16日)、芳崎(20日)

会員数	例会出席	第1	第2	BFポイント	ニコニコ献金	ファンド
在籍会員 24名	メン 16名	8名	4月: 切手 1,054gr.	4月: 15,950円	4月: 現金 2,400円	
広義会員 0名	メネット 6名	1名	現金 2,000円	累計: 160,000円	テレカ 1000円x 0枚	
合計 24名	コメント 0名	0名	累計: 切手 10,461gr.	(クリスマス基金、オーナメント 売上げ、記念基金を含む)	500円x 0枚	
出席率 66.7% (メニアッタ含む)	ビジター 0名	0名	現金 24,500円	累計: 現金 54,890円	テレカ 1000円x 2枚	
	ゲスト 0名	0名			500円x 17枚	
	合計 22名	9名	(附註は別冊"BF報告"の通り)			

## —今月の聖句に寄せて—

この聖句が教えてくれているように、「外なる人」とは、単に私たちの外観だけではなく、肉体をもさしています。私たちは年を重ねるに従って身体は弱り衰えてゆくかも知れません。しかし、「内なる人」即ち私たちの内実は（信仰による時）日々活力を増してゆく可能性を持っています。

病に侵されても、それはひと時の艱難（かんなん）であって見えざる神の導きを信じる時、私たちの心は永遠に存続すると聖句は教えています。

科学万能の思想に侵されている現代人は、目に見えない絶対者の存在を無視しがちです。しかしこの聖句や、あるいは聖書の他の箇所（ヘブライ人への手紙1章）にも「信仰とは、望んでいる事柄を確信し、見えない事実を確認することです」と書かれています。

Y.M.C.AやY'sメンズクラブに關係している私たちは、この見えないものの持つ無限の価値への畏敬の思いを深くしたいものです。

（聖句選・解説：黒田歳之）



（六甲での“楽しい”体験を語る川村次期会長）



（青少年キャンプにつき熱弁をふるう畠中君）

## —4月第1例会報告—

(4月21日(木)6.30p.m.)

4月例会は、2月・3月例会に引き続き近年最高の出席率を記録し、活気溢れる例会となりました。

当月のメインイベントは、畠中君による青少年キャンプを通して見た最近の若者についてのお話と、川村次期会長による会長研修の報告でしたが、共に熱のこもった中身の濃いお話しで、会員一同色々と考えさせられることの多いひとときでした。

私たちのクラブには、色々な分野で社会的に活躍されておられる方が沢山おられます。今後折に触れこれら身近な方々のお話を聞く機会が持てればと考えております。

以後、定例の議事が予定通りとおり行われましたが、6月のハワイ行きも近づき、参加の皆さんからの要望もありますので、5月第1例会終了後「旅行説明会」を開催することと致しました。（説明会の詳細は第2例会報告をご参照下さい。）

なお、柴田メネットが体調不良につき途中退席されました。一刻も早いご回復をお祈り致します。

（藤原記）

## —4月第2例会報告—

(4月28日(木)6.30p.m.)

書記：福永 嘉彦

当日はメン8名、メネット1名、計9名の出席と、ミニ第1例会の様な賑やかな第2例会となりました。

第2例会では多くの重要事項が審議されましたが、決定事項は概略下記の通りです。

### 1. 5月第1例会プログラム：別掲の通り

### 2. 6月第1例会プログラム：下記の通り決定

#### ①新旧会長交代式

加藤新中西部長の訪問予定に従い6/7月に開催  
②10年度優秀活動者表彰：基準は表彰時に発表  
出席優秀賞 中西部役員賞 メネット特別賞  
BF・CS優秀賞 聖句制作賞 コメント特別賞  
EMC支援賞 プリテン制作賞

賞品についてはY.M.C.Aグッズの利用を検討する重複受賞の場合、賞品は1個とする。

### 3. クラブ運営関係：

#### ①ハワイ準備説明会

日 時：5月19日(水) 20.15～21.00  
内 容：渡航準備、出発日予定、現地滞在予定、  
その他関係事項についての説明

説明者：谷川君、坂本君、藤原君

説明者の皆さんには、予めお気付きの点を整理の上、簡潔にご説明願います。

#### ②Y.M.C.A関係

・六甲ワークキャンプの継続実施につき当クラブより発議することに決定  
・野々島募金、大阪Y.M.C.A国際専門学校ホストファミリー、話し相手・生活アドバイザーに協力

#### ③各種会合参加者

西日本区大会(6名)、岩越氏を偲ぶ会(4名)

④封筒製作実施。クラブ住所については大阪土佐堀Y.M.C.A 気付とする。

## 【ワークキャンプ in 六甲】

山田 孝彦・神田 尚人

「Y M C A 六甲研修センターでワークをしよう」という企画が中西部主催で実現した。「果たして何名の方がこのワークに来られるのだろうか」と不安な思いで4月24日(土)午前10時現地集合。

事前のアナウンスが足りなかつたせいにワイスメンネット、コメット合計で22名。それをカバーしたのはセントラルクラブがサポートしているY M C A 日本語学校留学生の若者と、趣旨を聞いて駆けつけてくれたY M C A のスタッフとその家族、学Yの皆さんで途中参加を含めて総勢52名となつた。

あいにくのお天気でワークの内容は制約されたが、椅子のペンキ塗、グリーンチャペルの焼き板作り・階段補修、草刈り、グラウンドの側溝清掃と、人海戦術でワイワイガヤガヤ皆で楽しく働くことができた。

ワークや楽しい夕食、食後の学Yコンサートプログラム等を通じて、年齢や国境を越えた交流が自然に発生し、YとY'sの交流は深夜にまで及んだ。

楽しみながら働き、人と交流し、何かの役に立てる実に充実感のあるプログラムであった。

当クラブからの参加者は栗山、三浦、山田各メンと神田君、及び坂本一家の7名であった。

## — Y M C A ニュース —

連絡主事：神田 尚人

### \* 午餐会

日 時：5月19日(木)午後12時15分～1時45分(講演のみは12時35分～)  
場 所：大阪YMCA会館 10F 101号室  
講 師：増田 健郎 氏(弁護士、千里Y's所属)  
講 演：科学物質対策とP R T R  
企業における環境の社会的責任について、  
弁護士の立場からお話を頂きます。  
問合せ：賛助会 06-6441-0894

### \* 早天祈祷会

日 時：5月21日(金)午前7時半～8時半  
場 所：大阪YMCA会館 10F チャペル  
証 し：只野 準一氏(西Y運営委員)  
会 費：300円(軽食代)

### \* 子供・家庭・コミュニティーのトラウマケアにおける米国の取組みを学ぶツアー報告とシンポジウム

日 時：5月23日(日)午後1時半～6時  
場 所：大阪YMCA会館 904・5号室  
問合せ：メドレッササービス 06-6441-0894

### \* 岩越元理事長記念会

日 時：5月23日(日)午後3時～4時半  
場 所：大阪YMCA会館 10F チャペル  
4月6日に逝去された同氏の生前のご活躍等と共に偲びます。

### \* 大阪YMCA会員大会

日 時：5月25日(火)午後6時半～8時半  
場 所：大阪YMCA会館2Fホール



(六甲ワークキャンプで頑張るYとY'sの皆さん)

## ☆☆☆ メネットだより ☆☆☆

中村 幸枝

4月28日(水)土佐堀YMCA会館にて日本語学科の留学生約50名(18歳～35歳)の人なっこい目と対面致しました。その日は鶴見緑地遠足とこの歓迎会(&バザー)があり、楽しくふれあうことができました。大阪セントラルの方々は長期に亘りサポートされているようです。

会話の練習相手、及び生活のアドバイスをするボランティアチューターの必要性は焦眉の急務であると感じました。センティアルのメネットさん達とも相談しながら、少しずつ時間を出し合って協力していきたいと思いました。(出席者：隅田、池永、坂本メネット)

## 《メネット会 新しい活動のご報告》

メネット会長：隅田 恵子

\* センティアル・メネット会では、以前成人式などで留学生を支援しておりましたが、最近では支援活動が途絶えておりました。この度、セントラルクラブよりお誘いを頂き、共に大阪YMCA国際専門学校日本語学科の留学生を歓迎会や、チューター、ホームステイ等を通して親しく交流し、支援してゆくことになりました。新入生歓迎会は春と秋の年2回、生活必需品などのバザーを行い、応援してゆきたいと思います。

\* 大阪YMCAで毎月発行される「大阪青年」の発送のお手伝いを行います。ご都合のよい方はご参加をお願いします。

時 期：毎月月末1時から2～3時間

場 所：土佐堀YMCA

(4月30日、坂本、谷川、山村、隅田の各メネットの参加で奉仕しました。おしゃべりしながらの楽しい作業でした。)

## — 4月BFニュース —

BF委員長：山村 幸明

### ◇ 切手提供者：

藤原君、福永君、山田君、坂本君、山村君、福永君  
三浦君、中村君、谷川君、田中君、森さん

\* 当月の殊勲賞(元会員森さん：522gr.)

### ◇ 現金提供者：栗山君、山田君、山村君

# THE OSAKA CENTENNIAL

## =IBCニュース=

IBC委員長：谷川 寛

「香港ボヒニア・クラブのチャリティーに参加して」  
3月17日～21日まで香港で開かれたアジア同盟常務委員会の会期中の3月19日の夕べに、ボヒニア・クラブ主催のチャリティー・ディナーに招待されました。C.L.Kungさん夫妻など多くの顔なじみに再会しましたが、夕食に加えてカラオケあり、ロタリー抽選会ありの楽しいパーティーでした。

それにしても楽しみながらお金を巻き上げるテクニックは流石です。彼等のロタリーの抽選のやり方はシンプルで興味がありました。各自自分のお札に白いラベルを貼り、これに自分の名前を書き投函します。

一回の抽選がHK\$20と決まっています。その箱のたくさんのお札の中から、当りのお札を選ぶといういかにも香港らしいやり方です。

なお、6月のハワイでのプラザークラブの集いにボヒニアから何名参加するかは目下未定です。



(ボヒニアクラブ・チャリティーナイトの出席者と、谷川君)

♂♂♂ ニコニコメッセージ ♀♀♀

○川村様会長研修会ご苦労様でした。本年度もよろしくお願ひ致します。  
(池永美智子)

○つい先日まで、シドニー在中の姉が春休みを利用して娘のクレイ（名前です）を連れて一時帰国していました。最後の夜、カラオケと一緒に行きましたが、「どうしてもっと早く連れて来てくれなかつたのか」ととても残念がりました。楽しいことは老いも若きも国を越えてやっぱり同じなんですね。  
(神田直人)

○川村さんの会長研修の話を聞きながら、自分の会長時代を思い出しました。不安な中にも新鮮な毎日を過ごしていました。最近はヤキкиが回ってたるみ気味だと反省致しております。  
(栗山佳三)

○川村次期会長、会長研修参加ご苦労様でした。来期の活動を楽しみにしております。  
(坂本哲朗)

○川村さんが六甲での研修に参加され、多くを学ばれたことがお話からよくわかります。私も4月24日25日六甲でのキャンプに参加しますが、楽しみにならせてきました。  
(坂本千春)

○4月は私も家内も誕生月でめでたい月ですが、家内が手の手術でめでたくもあり、めでたくもないといふところ。ともかく頑張るしかないようです。  
(柴田健・暢子)

○ネット会は大阪YMCA国際専門学校の留学生支援のお手伝いをすることになりました。若い人たちとの交流を楽しみたいと思います。  
(隅田恵子)

○今月も例会に出席でき感謝  
(田中穂二)

○次期会長川村さん！ 次期会長研修に参加下さって有難うございました！ 期待しております。  
(谷川 寛)

○中村メンは今月末よりアメリカのダラスへ出張です。G.W.は母娘3人のみ、のんびりします。  
(中村幸枝)

○本日は私のつたない体験談をお聞き有難うございました。今後とも子供たちの育成に努力していきたいと考えています。  
(畠中 樹)

○次期会長研修を聞きながら、もう今年度も2月余りになったこと、色々考えさせられます。ネット欠席相済みません。  
(福永嘉彦)

○川村次期会長の熱のこもったフレッシュな研修会報告、畠中メンの示唆に富んだユースキャンプのお話など、大変中身の濃い例会となりました。特に畠中メンのお話は、成長期にある子供たちの育て方に大きな示唆を与えるものであり、もっと大きな舞台でより多くの人々に聞いて頂きたい内容でした。わが国の明日を担う若者の健全な育成に日々ご努力されている畠中メンの一層のご活躍を祈念致しております。  
(藤原正巳)

○次期会長川村様、たくさん元気でガンバッテ下さい。2日間お疲れ様でした。  
(堀井由里子)

○・岩越様のご冥福を祈ります。やさしい笑顔が目に浮かびます。  
・新年度4月新たな気持ちで向かいたいと思います  
・畠中さんスピーチ有難うございました。  
(三浦直之)

○昨夏、急性肺炎で入院して以来、ずっと定期的にアフターケアの病院通いをしておりましたが、4月3日(土)に一応無事釈放されました。結果的にはインフルエンザ流行の冬も無事クリアして、4月からはランニングも再開しました。感謝です。  
(山田孝彦)

○またまた主人が欠席し、申し訳ございません。  
(山村利子)

○今日も元気で例会に参加でき、感謝しております。今年も3年連続で写真芸術の最高峰、「国画会」に入選致しました。4月23日から東京都立美術館(上野)で展覧会があり、以後、名古屋、大阪でも展示致します。  
(芳崎栄治)

お詫び：掲載記事多数の為、一部投稿及びワイヤーソングを割愛させて頂きました。(次号掲載予定)